

気候変動を 乗り越える 建築

2025

7/18

受付 14:00

14:15

16:45

金

「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」カーボンニュートラル=脱炭素社会の実現を日本政府が宣言したのは2020年10月でした。

これからの豊かな暮らしに、「脱炭素」がなぜ必須なのか。年々変動し続ける気候に対して、どのような建築が求められてくるのか。

環境省、経産省、国交省合同の「脱炭素社会における住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会」にも召集される、建築業界のご意見番的存在、別名“断熱男”竹内昌義さんに、熱く！ 分かりやすくお話いただきます。



写真：山形エコタウン

会場

町田市文化交流センター
6階ホール 町田市原町田4丁目1番14号



会費

2,000円 *WHAIS会員 学生 無料

参加申込み

7/6(日)までに
お申込みフォームよりお申込みください



お申込みフォーム

講師

竹内昌義氏



1962年、神奈川県生まれ。建築家。東北芸術工科大学デザイン工学部建築・環境デザイン学科教授、『みかんぐみ』共同代表、2017年設立のエネルギーまちづくり社代表取締役、一般社団法人パッシブハウスジャパン理事。

建築設計と合わせて、学校断熱、断熱リノベの普及を全国で行い、豊かな暮らしの実現と省エネルギーをテーマに多方面で活躍されています。

主催

WHAISのWでつながる、
私たちのWell-beingな暮らし

WHAIS
WHAIS Women's Housing, Architecture and Interior Specialist

一般社団法人WHAIS

223-0059 神奈川県横浜市港北区北新横浜1-7-8
tel.045-522-8577

www.whaiss.jp

後援

一般社団法人町田市文化協会